

# ご支援に感謝し、新たな気持ちでスタートします

## 議案提案権を活用し、くらしや福祉・教育の充実をめざします

# こんにちは 井出節夫です

日本共産党佐久市会議員

佐久市議会議員・井出節夫発行  
二〇二三年四月 第117号  
佐久市白田二〇四四  
電話八二二七三六

新佐久市が誕生して三回目の市議会議員選挙は、四月十四日に投票が行われました。私は、みなさんのご支援の中で三選を果たすことができました。心より御礼申し上げます。また、私も共産党の小林まつ子議員、内藤祐子議員も当選し、引き続き議案提案権を確保することができました。重ねて感謝申し上げます。



私はこの選挙戦の中で、合併特例事業債による大型公共事業は厳選し、税金のムダを省くことを訴えて来ました。そして、人口減少時代に入る中で、子育て応援、若者支援、高齢者の福祉と医療の充実を訴えてきました。選挙後のマスコミ報道は「大型事業合意形成が必要」としました。また、信毎の出口調査では、優先してほしい市政課題は「医療・福祉」「教育・子育て」が多いという結果を報道しています。

**選挙戦の中でも数多くの要望が寄せられました。要望の実現をめざしがんばります。**

**★前の山の木が伸び放題で自宅が日陰になってしまう。なんとかならないか。**

確かに前の山は間伐もされずにカラマツが伸び放題でした。山林の持ち主を聞き、持ち主の方も困っているがお金がかかることなので、できないでいるとのことでした。カラマツストープを普及している業者と相談し、対策を検討中です。

**★障害者の福祉医療は無料だが、償還払いになっていない。窓口無料化できないか。**

障害者や難病患者の医療費や薬代は結構高額になり、「窓口無料化」できないかの要望がありました。障害者や高齢者、子供の福祉医療は無料化になっていますが、窓口で支払い後日、返還される方式です。私も共産党議員団は何回となく一般質問で取り上げていますが、柳田市長は頑なに拒否しています。国民健康保険税の支払いが滞っている世帯が、国保加入世帯の5軒に1軒という状況を見れば、医療費の支払いも大変です。引き続き提案していきます。

### 農業用水路、生活排水路に注文も 水路の補修、改良の要望が続出しています。



水路拡幅をしたがその先は従来通り（左上）水路の石垣が崩れている（右上）水路崩落止めの土嚢が置かれたままで改良されず（左下）いずれも対処を要請済。

### 公園は安全な場所ではない？



取出ふれあい公園



選挙中に候補者カーを横付けした公園で危険ヶ所を指摘されました。ブロック塀が倒れて植木に寄り懸かっています。早く早急公園緑地課で対応、応急措置でテープが張られました。（下）

私が招かれた白田中学校の入学式で、今年の新入生は125人でした。約50年前の私の時は400人程でしたから、子供の数が3分の1以下に減っています。田口で行き会った若い母親は「私の家は子供はほしいが経済的には2人が精一杯だ」と言っていました。人口減少への危機感から子育て応援、若者支援を優先的に取り組む自治体も増えていきます。これからの4年間のテーマにしたいと思います。また、切原のおばあちゃんは病院や買い物に行く足の確保を訴えていました。高齢化が進む中で自立できるだけ支援するため御代田町や小海町で実施している「タクシー券補助」を佐久市でも導入できるように働きかけて行きます。こうしたことを中心に若者の働く場所の確保や既存中小企業の応援、佐久市の基幹産業としての農業の応援をし、市内の隅々まで均衡のとれた地域循環型経済、まちづくりをめざします。引き続きのご支援をよろしく申し上げます。